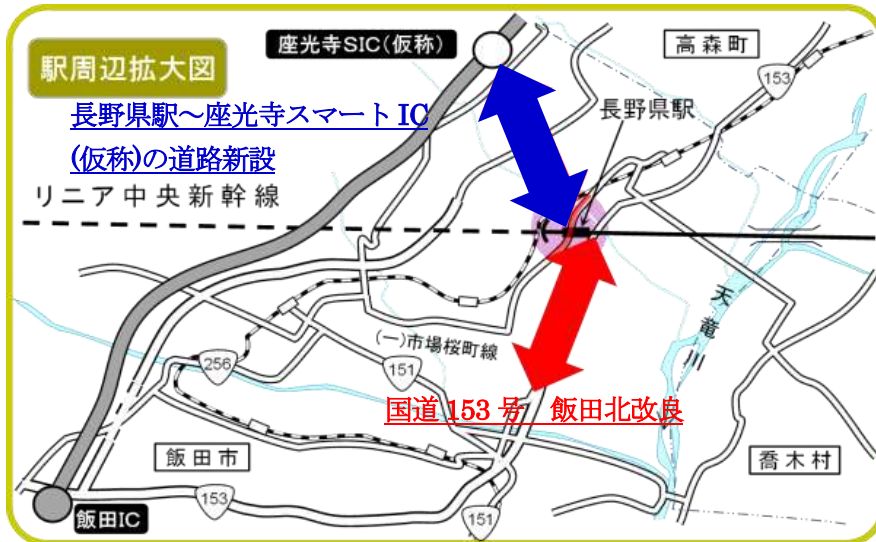


リニア関連道路整備事業の状況

長野県駅の利便性向上、渋滞緩和を図る周辺整備や高速道路とリニアを一体化する道路整備として、国道 153 号の飯田北改良（飯田市上郷～座光寺）、長野県駅から座光寺スマートインターチェンジ（仮称）を結ぶ道路の新設について、2 月に第 2 回地元説明会を開催しました。

**第1回説明会の状況**

- 国道 153 号 飯田北改良・長野県駅～座光寺スマート IC(仮称)の道路新設
 - ・平成 26 年 12 月 9 日(火)～13 日(土) 計 4 回 参加者：約 730 人

【説明内容】

それぞれ3つのルート帯案を提示し、ルート帯選定時の判断材料となる評価項目を提案した。

第2回説明会の状況

- 国道 153 号 飯田北改良
 - ・平成 27 年 2 月 2 日(月) 計 2 回 参加者：約 540 人

【説明内容】

ルート帯の評価項目の内容と有力案を提案した。

- 長野県駅～座光寺スマート IC(仮称)の道路新設
 - ・平成 27 年 2 月 3 日(火)～4 日(水) 計 2 回 参加者：約 350 人

【説明内容】

ルート帯の評価を行い、「A 案：土曾川案」をルート帯として決定することを提案した。

今後の予定

- 第 3 回説明会（路線ごとに開催）
 - ・国道 153 号（3/17（火）開催予定）
 - ※主な説明事項：ルート帯の評価について
 - ・長野県駅～座光寺スマート IC(仮称)の道路新設（3/20（金）開催予定）
 - ※主な説明事項：ルート帯の決定及びルートの検討範囲について

○平成 27 年度は、ルート案（線）の調査、測量・設計を進め道路計画の地元定着を図る。